

4. ライバル同人誌と「読書北海道」

月刊総合文芸誌であった「北方文芸」の登場により、道内の多くの地域で文学同人誌が活性化した。ここでは特に、1990年代に活躍した20の主立った同人誌を紹介する。「読書北海道」(準備号・創刊号では「北海道読書新聞」)は道内の文学シーンを鋭く捉えた月刊の批評紙で、当時の戦場的・カウンターカルチャー的な批評運動と運動していた。

「読書北海道」



「北海道読書新聞」創刊号(北海道読書新聞社、1978年1月15日)

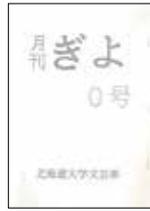
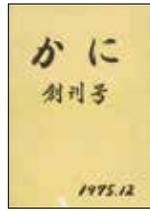
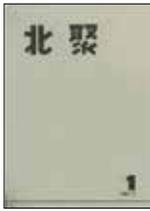
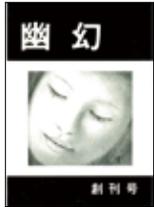


「読書北海道」第34号1面記事「北方文芸への迂遠なる接近」(栗坪良樹)(北海道読書新聞社、1980年7月15日)

1990年代の主な道内文学同人誌20選



誌名	地名	創刊年	備考
藍	札幌	1990年	カルチャーセンターから出発
異徒	札幌	1980年	北大国文研究室に発行所を置き、小森陽一、中澤千磨夫ら若き研究者・批評家の集まり
オリザ	札幌	1978年	北大教養部の工藤正廣研究室。ロシア文学者で詩人で翻訳、小説も書く工藤の力業が光る



黎	幽幻	未明	北海文学	北聚	開かれた部屋	表現	白雲木	鉄道林	岳樺	創人	晨	三月派	愚神群	響文	ぎよ	蟹(かに)
札幌	札幌	室蘭	釧路	札幌	札幌	函館	札幌	札幌	札幌	登別	函館	札幌	旭川	札幌	札幌	札幌
1976年	1979年	1984年	1952年	1988年	1977年	1957年	1987年	1973年	1987年	1983年	1979年	1985年	1967年	1984年	1984年	1975年
な顔ぶれ 谷政江(のち藤堂志津子)ら多 人誌では異例の年4回刊行。熊 いのうえひよの指導力で、同 志ら執筆 我孫子晴美、木村和史、佐藤泰 廣瀬誠が中軸を担う。東直己、 人は井村敦。こしばさこう他 発行人は光城健悦、編集人は井 村敦。発行人・光城健悦、編集 鳥居省三が主宰。実力派が並ぶ 評論の書き手養成に力注ぐ が参加。女性の立場で書く 「女が職場を去る日」の沖藤典子 安東璋二、鷺谷峰雄ら健筆 吉井よう子ら女性3人で構成 文学ジャンルの愛好者を糾合 は重森直樹。旧国鉄のあらゆる 発行所は八文字屋書店 アウトサイダーを引き出す 発行人は北村巖。自己の内部の 函館文学学校生徒らによる 七戸恵美子発行。NHK短編小 説講座から出立 旭川で三好文夫、高野斗志美のも とに北けんじ、石川郁夫らが集った 高橋哲雄の響文社が発行 北大文芸部。鳥羽翔史が参加 佐藤梅子、森谷今日子、蒲生ゆ かりら																